

研究ノート

京都会所本に見られる奈良・大和の取次

永井一彰*

筆者は「江戸時代の雑俳資料に見られる地方取次所の実態——奈良・大和を中心に——」という研究テーマで、平成八年度の奈良大学特別研究費Ⅰの交付を受けた。この特別研究費Ⅰと図書館の特別集書・個人研究費等々を併せ、かなりまとまった量の雑俳資料を奈良大学の蔵書とすることができた。その中でも注目すべきは、雑俳の万句興行を背景に生まれた会所本約二百点である。筆者は、この会所本入手に先立ち、京都点者の会所本を整理し「入木撰」という観点から当所報第四号に「梅竹堂会所本の入木撰」と題して考察を試みた。万句興行・会所本の史的位置付け等についてはそちらを参照していただくとして、この稿では京都点者の会所本の中から奈良・大和の地方取次を拾い出して、とりあえず中間報告としておきたい。

表Ⅰ・Ⅱは所報四号掲載のそれに微修正を加えて転載したものの。表Ⅰは梅竹堂以外の会所が扱った会所本年表である。表Ⅱには点者をあげていないが、冒頭の「弥生山」「千代見草」「華頂山」は雲峰撰、「海の音」以降書名の下に*印を付したものは蘭石撰、それ以外はすべて乾峰撰である。表Ⅰ・Ⅱを通して、書名の頭に▽印を付した会所本は、その中に奈良・大和の取次所または作者が見えることを示す。

表Ⅰ・Ⅱにとりあげた会所本の総計百七十八点。このうち、表Ⅰの宝永五年「天津風」享保期「花のやま」は原本未見につき、奈良・大和連中の参不参不明。また、寛保頃の「御代錦」「富多柱」、それに延享頃の「大内山」「無智巻」「神路山」「義多地屋満」、表Ⅱの「書名不詳 A・B・C・D」は、何れも作者名削除の合冊再刊本に拠っているため、やはり参不参不明である。この十二点を除くと総数百六十六点、そのうちの百三十三点に奈良・大和連中の参加が認められることになり、京都点者にとって軽んずべからざる顧客であったことがとりあえず知られよう。

永井：京都会所本に見られる奈良・大和の取次

表I 会所本年表(除、梅竹堂)

年代	元禄	宝永	享保	六	五	四	三	二	一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一
五	元禄五年八月	元禄六年十一月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月
書名	気比のうみ	あるが中	口ごたへ	林鴻	如水	夏藤軒	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉
丁数	13	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
点者	我黒	可休	林鴻	如水	夏藤軒	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉
会所	水江重次	山口軒	如水	夏藤軒	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉	如泉
刊記	元禄五年八月	元禄六年十一月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月	元禄七年五月
寄句高	一〇〇〇〇	一〇六〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇	九三〇〇
勝句	二〇〇	一〇〇	一五〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
国数	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14

年代	享保十五	十七	十六	十五	十四	十三	十二	十一	十	九	八	七	六	五	四	三	二	一															
書名	花の兄	朝熊嶽	御寶玉	うばざくら	和合衆	冬牡丹	神の胞衣	袖牡丹	五十鈴がは	玉尾花	冬木立	菜の花	玉かつら	行脚の笠	花の宿	若思比須	風車	善哉	化粧文	この花	年忘れ	鯨の息	かぐや姫	豊の畑	鏡草	花のやま	花の兄	神楽舞	父母	夏越輪	豊の蟬	菊の露	
丁数	15	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	
点者	雲堂	白鶴	松寿軒	松寿軒	白鶴	雲峰	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石	知石
会所	梅竹堂	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	松寿軒	
刊記	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	正月	
寄句高	二七八五	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	
勝句	三三五	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	
国数	23	20	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	

年代	書名	丁数	点者	会所	刊記	寄句高	勝句	国数
元文四	早苗歌	13	知石	春花堂	未十一月	一〇九一一	三〇〇	23
元文五	伽草紙	13	知石	春花堂	申閏七月	一一七八	三〇〇	24
寛保二	浮世の水	13	市貢	千里堂	戌七月	一〇二二六	三〇〇	20
寛保三	小塩山	13	練石	春花堂	戌十一月	一〇九五	三〇〇	27
寛保二	神風	12	雲峰	春花堂	亥二月	一八八〇	三三〇	23
寛保三	富士見笠	14	練石	春花堂	亥五月	九八七一	三三〇	26
寛保三	一夜泊	12	雲峰	大慶堂	亥五月	一〇四〇九	三〇〇	16
寛保三	浜真砂	13	練石	春花堂	亥五月	一〇六一〇	三〇〇	26
寛保三	海の音	13	練石	春花堂	八月	一〇六一〇	三〇〇	16
寛保三	壬生の雨	13	雲峰	春花堂	八月	一〇六一〇	三〇〇	16
延享元	御代錦	11	雲峰	梅林堂	子四月	一一三九八	三〇〇	22
延享元	花の香	13	隆志	梅林堂	子四月	一一三九八	三〇〇	22
延享元	都富士	14	雲峰	大慶堂	子五月	一一五八六	三〇〇	21
延享元	夕紅葉	13	隆志	梅林堂	子五月	一一五八六	三〇〇	21
延享元	神の森	11	雲峰	大慶堂	子十月	一一二三八	三〇〇	21
延享元	若緑	13	隆志	梅林堂	子十一月	一一二〇七	三〇〇	21
延享元	森の古哥解	13	雲峰	大慶堂	丑正月	一一二〇七	三〇〇	21
延享元	松師	13	隆志	梅林堂	丑正月	一一二〇七	三〇〇	21
延享元	大内山	12	雲峰	梅林堂	卯正月	一一〇一八	三〇〇	24
延享元	無智巻	13	雲峰	梅林堂	卯正月	一一〇一八	三〇〇	24
延享元	神路山	11	雲峰	梅林堂	卯正月	一一〇一八	三〇〇	24
延享元	義多地屋満	12	雲峰	梅林堂	卯正月	一一〇一八	三〇〇	24
延享元	鶴の声	13	隆志	梅林堂	正月	一一三六二	三〇〇	20
延享元	好文木	13	隆志	梅林堂	二月	一一二〇〇余	三〇〇	20
延享元	田植笠	12	隆志	梅林堂	五月	一〇七二	三五〇	20
延享元	都風俗	14	隆志	梅林堂	五月	一〇七二	三五〇	20
延享元	青藤	13	隆志	梅林堂	五月	一〇七一	三五〇	24
延享元	兒吉花	13	隆志	梅林堂	五月	一一三九	三〇〇	22
延享元	草舞台	13	隆志	梅林堂	六月	一〇五三五	三〇〇	21
延享元	大和錦	13	隆志	梅林堂	十月	一〇八三	三〇〇	19
延享元	冬牡丹	13	隆志	梅林堂	十一月	一〇七九七	三〇〇	19
延享元	風の巢	13	知石	春花堂	辰十二月	一一七二〇	三〇〇	19

年代	書名	丁数	点者	会所	刊記	寄句高	勝句	国数
寛延二	勇魚とり	18	雲鈴	藤井清八郎	辰十一月	一一六〇四	四五〇	20
寛延二	うら山吹	8	雲鈴	藤井清八郎	辰十一月	一一六〇四	四五〇	20
寛延二	煙灯籠	10	雲鈴	藤井清八郎	巳三月	四三三一	二〇〇	23
寛延二	豊喜草	22	雲鈴	藤井清八郎	寛延二年七月	二五〇	二〇〇	23
寛延二	夜でならび	7	和沙	藤松軒	寛延二年十一月	一四一四五	一六〇	21
寛延二	たからぐら	20	雲鈴	春台堂	巳十二月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	花の遊ろ	8	雲鈴	同	寛延二年十月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	同	5	雲鈴	同	寛延二年二月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	奉納十二箇所	14	雲鈴	同	寛延二年九月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	和歌のうら	7	市楓	同	寛延二年五月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	鴉の初音	8	雲鈴	同	寛延二年五月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	冬至梅	17	雲鈴	同	寛延二年五月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	八重むぐら	7	和沙	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	花氏子	13	雲鈴	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	源氏香	11	雲鈴	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	難波の花	7	林石	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	小春駒	12	和沙	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	かすがやま	14	雲鈴	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	からにしき	7	初沙	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	清少納言	12	雲鈴	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	若葉興	6	翠柳	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	ひとり言	5	翠柳	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	一葉船	6	翠柳	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	雪こかし	12	初沙	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	豊の明	11	一池	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	みやこ草	4	一池	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	鳩の曲	6	素来	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	曹枕	6	白化	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	松の花	6	一池	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	三の教	9	百秀	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21
寛延二	春の光	4	貞流	同	寛延二年十一月	一一五二〇	一八〇	21

永井：京都会所本に見られる奈良・大和の取次

表Ⅱ 梅竹堂会所本年表

年代	書名	丁数	刊記	寄句高	勝句	国数
延享頃	▽ 弥生山	14	(延享四、五年と推測)	不明	三五〇	不明
延享5	▽ 千代見句作	6	延享五年六月中旬	一六二五	一〇〇	3
寛延以前	▽ 華頂山	8	寛延元年以前	不明	二〇〇	不明
2	▽ 松の春かぜ	10	巳正月下旬	不記	二二五	不記
	▽ 台鏡	26	寛延二年五月上旬	二〇〇三一	七〇	不記
3	▽ 芳野草	20	寛延二年十二月上旬	一五〇二一	五〇五	25
4	▽ 佐久良哥理	14	午四月上旬	二二五九三	三五〇	23
3	▽ 草の錦	17	寛延四年七月中旬	一三七八二	四〇八	24
2	▽ 春の湊	14	宝暦元年十一月	一一三三九	三五二	26
(宝暦上)	▽ 田みの、嶋	13	申三月上旬	一一〇七二	三三〇	26
2	▽ 神楽歌	13	申六月下旬	九九九八	三三〇	22
3	▽ (書名不詳) A	18	(宝暦二年前後と推測)	不明	三七八	不明
3	▽ いさりぶね	13	宝暦二年十一月	一一八一九	三三〇	26
3	▽ 和哥夷	18	西三月下旬	一三六一	三六〇	28
4	▽ (書名不詳) B	13	(宝暦二年前後と推測)	不明	三三四	不明
4	▽ (書名不詳) C	14	(同 右)	不明	三七〇	不明
4	▽ 春漲江	14	戊二月上旬	一一三五〇	三六九	23
4	▽ 小北山	15	戊十一月廿日	二三四三三	四二	22
5	▽ (書名不詳) D	22	宝暦五年四月上旬	一六四九二	五三四	28
5	▽ 国花秀	16	亥八月上旬	一一二六八	四一三	26
7	▽ (書名不詳)	15	(宝暦五年前後と推測)	不明	四一〇	不明
7	▽ 梅鱈	13	丑三月	一〇六八九	三三〇	23
7	▽ 月の秋	13	丑八月	一〇一九九	三三〇	23
8	▽ 海の音	11	丑十一月	八六七四	二五〇	21
8	▽ 葛漣酒	12	寅四月	一〇五九八	三三〇	22
8	▽ 内外浴	12	寅十二月	一〇九一六	三三〇	23
9	▽ 師見松	14	寅三月中旬	一〇四〇八	三三〇	31
9	▽ 朧月夜	14	卯三月下旬	一〇四〇八	三五〇	25
9	▽ 五常鏡	10	卯四月中旬	不記	二五〇	不記
9	▽ 飛葉のうみ	16	卯十月下旬	一一〇〇七	三八〇	24
10	▽ 山かづら	10	宝暦九年十二月	不記	二四〇	不記
10	▽ 長生殿	18	宝暦十年二月上旬	一三七八二	四八〇	22
10	▽ 萬春菜	15	辰十月上旬	一一二三〇	三七〇	28

年代	書名	丁数	刊記	寄句高	勝句	国数
宝暦12	▽ 髯美人	17	宝暦十二年三月	一四〇八七	五〇〇	26
	▽ 彩色画	14	宝暦十二年六月中旬	一一〇〇三	四二二	26
	▽ 花ころも	11	宝暦十二年八月	一〇〇一一	三二五	25
13	▽ 法の船	11	未九月上旬	不記	二九六	不記
14	▽ 梅雨水	9	宝暦十四年二月上旬	不記	二五〇	不記
	▽ 豊の調	9	宝暦十四年四月上旬	一〇五三四	三七二	23
(明和上)	▽ 秋津嶋	9	宝暦十四年六月上旬	不記	二五〇	不記
	▽ 峰の幸	13	明和元年十月	一一三三九	三七三	22
2	▽ 時津風	9	明和元年十二月	不記	二三五	不記
	▽ 久良婦矢満	16	明和二年二月	不記	四〇〇	不記
	▽ 古郷錦	16	明和二年四月上旬	一一八九一	四六〇	24
	▽ 遠山色	12	明和二年九月	一〇一四一	三五〇	21
3	▽ 万里漢	13	明和三年五月下旬	一一四二	三八〇	22
5	▽ 歌詩宴	17	明和三年十月上旬	一四六八六	五〇〇	25
	▽ 國の柱	14	明和五年八月上旬	一一〇七七	四〇〇	23
年代不明	▽ 神の衫	12	不明	一四〇八七	五〇〇	26

それでは、▽印を付した百三点の会所本について、その中に見られる奈良・大和の取次及び作者を次に示す。ゴチックで示すのが書名。

その下の*印は大和国全体からの寄句数で、()内に何箇国中の第何位に相当するかを記した。ただし、この国別寄句高の明細はすべての会所本にあるわけではない。また、書名下の〈 〉内は、顕彰取次名である。およそ享保期の京都点者の万句興行にあっては、句の勝番が寄句の多寡によって決定されるのが一般的である。つまり、巻頭の句は寄句の最も多かった取次傘下の中から選ばれる。会所はそれを顕彰するため、会所本の末尾に第十位まで(多い時は二十位まで)の取次名を多くの場合は実名で掲載するのである。これもすべての会所本にあるわけではないが、この顕彰によって、取次の実名が判明する場がある。書名の次の行に、その会所本に見える奈良・大和の取次もしくは作者名を勝番と共に記した。名前の下の()内の数字が勝番である。

○表 I

あるが中 *凡三十四句 南都樽井町 菊屋(41会所中39位)
 *凡十二句 和州高山 谷村氏(41会所中41位)
 和州高山 里之(34)、南都樽井町 一知(88)・松露(97)
 瀧まふで
 南都 昌庵(20)、大和今井 汐舟(192)、大和細井戸 忠次(193)
 (逸題) *和州 五十八句(18箇国中18位)
 南都 水月(182)・雲水(205)

夜ざくら 注 勝句順不同

和州 石龜・柳也・孝林・一景・習奇・津川・元勝・卯月

菊の台 *六十五句 和州(25箇国中23位)

和州郡山 三笠堂(25193)、和州吉野 流水(53)、和ノ桜井 石山

(80)、ナラ 三角(95)、南都 元流(252)

鶏合 *五百世六句 大和(27箇国中6位)

〈第九 和州今井 竹下十介様〉

〈第十 同 近江屋善兵衛様〉

和州今井 新口(9)・弁口(10296)・万水(29)・候かしく(75)

・新入軒(99)・方水(154)・風子(197)・山水(208)

しらきの柳

和州郡山 弁口(17)

経よみどり 〈第七 和州郡山 佐藤豊次郎様〉

和州郡山 誠言軒(7)、和今井 琴糸(64)

卯花衣

和州細井戸 和歌丸(161)・□孝(164)、和□堂 岡淵(194)

雪の梅

和今井 琴糸(44)・弁口(45)・新口(103)

玉真葛

和州郡山 ⊕⊗(33)

海土をぶね

和州郡山 錦谷組(398)


いもとぎく

和今井 弁口(43)・琴糸(44)・新口(123)

花の兄 雲堂

和州郡山 左扇堂(66)、和今井 弁口(84)・新口(118)

朝熊嶽


和州郡山  (75)、和州 池柳(262)

うばざくら

和州郡山  左扇堂組(163)

和合衆

和今井 琴糸(13 138)・新口(48)・弁口(49)・白水(101)

和郡山  左扇堂組(280)

袖牡丹 *和州 百三十句(28箇國中17位)

南都 一本軒(93)・袖風(120)

五十鈴がは

和郡山 左扇堂(187)

玉尾花

郡山  (205)、南都安向 白馬軒(218)

菜の花

奈良 豊嶋堂(87)、南都 一川(99)・白馬軒(286)

玉かつら

和今井 弁口(16)・一椿斎(58)・一銅(94)・慈月(123)・西隠(150)・

仲泉(167)、和郡山 左扇堂(21 236)・伊駒(286)、和南都 白馬軒(262)

花の宿

和今井 松月(26)、和州 水石堂(77)・松月(268)、ナラ 春日


堂(98)、郡山  (125)、南都 山月堂(182 245)・福寿堂(185)

神の露

和今井 新口(25 270)・軒口(98)・琴糸(149)・弁口(187)

和郡山  左扇堂(184)

若恵比須

和今井 松月(45 139 217)・方石(91)、和郡山  左扇堂(257)

年忘れ

和州郡山 昌和(217)

かくや姫 *十四句 和州(29箇國中29位)

和郡山 一笑堂(175)

花の兄 雲鈴

大和小松堂組 子子(525)


神楽舞

大和郡山 松風(17)、和奈良 四海(280)

父母

和今井 琴糸(27 213)・新口(107)・嵐山(125)・弁口(265 305)

菊の露

和郡山  左扇堂(10 129 177)、和南都 四海(22)、

和帯解 浮舟(204)・一路(288)、吉野山 蠡堂(216)

小塩山 *拾六句 和州(27箇國中26位)

和州一夢(163)

神風

和州今井 弁口(10115)・いろは(42)・新口(143)、和奈良 花

鳥堂(3877)、和帯トキ 田中組(91150)・組(190)、和吉野

千里(96)、和郡山 左扇堂(146)

一夜泊 △第壹番 和州奈良 木津屋孫次郎様▽


和州奈良 花鳥堂(195310315)、和州ハセ 雲花組(13135)、和今井

新口(20)・弁口(85)・琴糸(96)・いろは(122)、ナラ連中(84

184307)、和帯トキ 組(29)・田中堂(125)、郡山 左扇堂(134)

壬生の雨


和州奈良 花鳥堂(10197)、今井 弁口(39134)・新口(82)・琴糸

(198)、和ハセ 雲花組(41132)、郡山 左扇堂(64)、帯トキ 組

(145)

都富士

郡山 左扇堂(27)、なら 花鳥組(35189)、和ハセ 雲花組(36141


239)、帯トキ 組(68)、今井 弁口(97243)・新口(125)・い

ろは(150)

神の森 △第二 和州奈良 木津や孫二郎様▽

和州奈良 花鳥堂(241156305)・一文字(47)、和丹波市 男田

(20)、和俵本 心風堂(43)、和ハセ 雲花(50)、和今井 いろは

(72)・弁口(226)、和郡山 相生(78)、和帯トキ 組(103)

森の古哥解 △第十 和州奈良 木津や孫次郎様▽

和州奈良 花鳥堂(1036167244)、和今井 弁口(16184)・新口(70)・

琴糸(116)、和ハセ 雲花組(22130)、郡山 左扇堂(65183)、帯ト

キ 組(128)・田中堂(189)

田植笠

和今井 弁口(14252267)・新口(3756231)・いろは(134)・琴糸

(160262)・山月(199)、和郡山 左扇堂(66)

都風俗 △第十 和州今井 日野屋忠助様▽

和州今井 □□(10)・琴糸(1989)・新口(3889107)・弁口(59

217)・いろは(130)・連中(228)

克吉花 *百五十壹句 和州(22箇國中17位)

和今井 いろは(47345)・新口(126278)

冬牡丹

和今井 新口(1749123188327)・弁口(26245260)・琴糸(200)

勇名とり *大和御巻元 五ヶ所 五十五句(20箇國中17位)

和南都 遊子(170)、和田中 吸扇(339)、和郡山 弄中(347)、和

吉ノ 岩玉(364)

うら山吹

和吉野山 岩水(69)

廻灯籠

和州下市 連中(15)、和小柳生 祝月堂(75)

豊喜岬 *和州 七拾壹句(23箇國中21位)

和今国府村 橘組(66449)

- たからぐら 雲扇
 和よしの 下市堂 (32 93 162) ・竈風 (41 67 196 279)、和木ツ 古柳
 (58)、南都 二月堂 (122 276)
 たからぐら 市楓
 ナラ 二月堂 (84)、よしの 下市堂 (100) ・竈風 (139)
 花の遊ろ * 第九 和州吉野 了悦坊様
 和州吉野 青根山 (9 52)
 奉納十二箇所
 和なら 花鳥堂 (21 45 177)
 和歌のうら
 奈良 花鳥堂 (13 56 185 240 297)、南都 二月堂 (113)
 よしの 下市堂 (26 100 130 249) ・竜風 (133 288) ・連中 (197)
 鵬の初音
 和州今国府村 橘組 (23 140)、よしの 青根組 (26 174)、和寺林 文
 鳳 (156)
 冬至梅
 和 慶子 (117) ・文石 (249)、和ハヤシ 一風 (372)、和生駒 可楽
 (377)
 八重むぐら
 和州下市 卍字組 (10 49 80)
 花氏子
- よしの 竈風 (38) ・下市組 (158)、ナラ 花鳥堂 (92) ・柏下
 (264)
 源氏香
 和州柳生 河流 (17) ・可石 (168)、南都 紅花 (19) ・一枝 (25)、
 奈良 山本 (42) ・□泉 (47) ・桃李 (62) ・林花 (195) ・南枝 (259)
 小春駒 * 千拾八句 和州 (26箇國中4位)
 和州南都 紅花 (5) ・玉川 (290)、和柳生 河流 (27) ・可石
 (46)、和ナラ 山木 (30 198) ・林花 (45 108) ・桃李 (58 255) ・夕泉
 (110・195) ・紅葉 (105) ・秋景 (137) ・松栄 (179)
 かすがやま
 和ナラ 花鳥堂 (15) ・松花 (270)、よしの 下市堂 (24 92 198 234) ・
 竈風 (39 204 299 324)
 清少納言
 和州奈良 花鳥堂 (8 195 207 249)、和よしの 下市堂 (16 170) ・竈風
 (20 168)
 若葉奥 〆第三 和州吉野 下市堂様▽
 和州吉野 下市堂 (3 68) ・竈風 (24)、和ナラ 花鳥堂 (14)
 ひとり言
 ナラ 花鳥堂 (28 60 103)
 雪こかし
 ナラ 花鳥堂 (24 147)、よしの 雲子堂 (92 290)
 豊の明

和ナラ 二月堂(59 108 163)・志水(202)、和郡山 白扇(201)・山下(209)

みやこ草 第二 和州奈良 木津や孫次郎様

和州奈良 花鳥堂(2 74 103 159 164 204 208 209 217 220 254)・連中(40 74 222 227)・

守組(132)・斗子(296)、和郡山 歌笑(12)・一笑(108)

松の花

和州吉野 雲子組(9 108 127 137)

三の教

和州奈良 桜組(4 13 48 64 108 130 133 148 172 186 198)、郡山 一舟(36)

○表Ⅱ

弥生山

和州奈良 花鳥堂(2 20 48 101 120 308 326 345)・二月堂(87 255)、

和吉野 下市堂(25 74)・花月堂(62)、今井 弁口(67)

華頂山 左二 和州奈良 木津屋孫治郎様

和州奈良 花鳥堂(左² 15 54 91 170 190 192 198)・二月堂(11 129 155)、

和吉の 下市堂(35 99)

松の春かぜ

和ナラ 花鳥堂(12 77 168 199)

合鏡 *六百九十七句 大和(25箇國中7位)

△左第十 和州奈良 木津屋孫次郎様

和奈良 花鳥堂(左¹⁰ 107 122 159 212 241 350 365 406 407 516 598 620 665 684 696)・二月堂

(161 340 641)

芳野草 *五百九十六句 和州(28箇國中8位)

和ナラ 花鳥堂(11 60 216 234 300 334 384 385)・二月堂(31 47 261 373 406 431)、

よしの 失弥(443)

佐久良野理 *壹千貳百三十句 和州(23箇國中3位)

△第二 和州奈良 扇屋喜兵衛様

和州奈良 二月堂(2 18 34 60 64 94 104 118 130 135 153 154 155 188 189 201 202 203 204 205 222

224 226 228 242 246 261 299 308 309 318 350)・花鳥堂(40 200)・岩根堂(157)・松川

(158)・松風軒(159)

草の錦 *百拾二句 大和(24箇國中20位)

和ナラ 花鳥堂(32 90 127)、よしの 柳枝軒(175)

春の濃 *百十五句 大和(26箇國中20位)

よしの 伊組(83)・夫情(89)、ナラ 花鳥堂(194)

田みの、嶋 *貳百四十句 大和(26箇國中13位)

和奈良 花鳥堂(26 70 108)

神楽歌 *貳百四句 大和(22箇國中13位)

和ナラ 花鳥堂(88)・弄歌(205)

いさりぶね *九十三句 和州(26箇國中22位)

和ナラ 花鳥堂(50)・二月堂(129)

和哥夷 *百三十八句 和州(28箇國中20位)

和ナラ 花鳥堂(47 107)・二月堂(49)

春漲江 *百五十三句 大和(23箇國中16位)

和ナラ 花鳥堂 (101)

小北山

和奈良 二月堂 (28 88)

〔雲鼓三十回忌集〕 * 百四十句 和州 (28 箇国中 14 位)

奈良 王里 (75)

国花秀 * 百六十句 大和 (26 箇国中 13 位)

和ナラ 花鳥堂 (35)

梅鶯曆 * 式百五十式句 和州 (23 箇国中 12 位)

和ナラ 花鳥堂 (28) ・ 二月堂 (30)

月の秋 * 式百五拾三句 和州 (22 箇国中 9 位)

和ナラ 二月堂 (16 127 215) ・ 花鳥堂 (78) ・ 和郡山 曲水 (29) ・

蘭風亭 (125)

海の音 * 八百拾壹句 大和 (21 箇国中 3 位)

△第三 和州奈良 京屋長左衛門様▽

和州奈良 二月堂 (3 17 25 32 43 57 68 98 100 108 112 114 140 141 175 188 201 219 233 245 253)

・ 花鳥堂 (30)、和郡山 吐山 (47)

葛蒲酒 * 三百四十三句 和州

和奈良 二月堂 (11 69 141 309) ・ 花鳥堂 (73)、和郡山 吐山 (103)

内外洛 * 百八拾五句 和州 (23 箇国中 9 位)

和ナラ 二月堂 (14 73 120 143 190) ・ 花鳥堂 (75)、和郡山 吐山 (23)

岡見松 * 四百九十五句 和州 (32 箇国中 7 位)

△第七 和州五条 吉野や平兵衛様▽

和五条 五味子 (7 38 221 231 330 345)、和ナラ 二月堂 (14 181) ・ 鹿笛

(60) ・ 花鳥堂 (105)、和郡山 曲水 (27 144) ・ 花鳥堂 (108)

飛葉のうみ * 三百九十壹句 和州 (24 箇国中 6 位)

△第七 和州夕崎 井戸西願寺様▽

和州夕崎 好竹堂 (7 207 372) ・ 笑算 (131) ・ 一声 (270) ・ 松葉軒

(271) ・ 茂堂 (315)、和新庄 和枝 (44)、和郡山 和夕 (86)、和ナ

ラ 左曲 (170)、和小林 慶子堂 (217)、和当麻 雪道 (219)、和今

国 文石 (221)、和下市 円水 (259)、和吉野 有鶴 (292)

山かつら △第九 和州奈良 木津屋孫次郎様▽

和州奈良 花鳥堂 (9 58 136 175 208 223 244 288)、和州夕崎 好木堂 (11 60

131 218 242 285)

長生殿 * 三百三 和州 (22 箇国中 9 位)

△第八 和州夕崎 井戸西願寺様▽

和州夕崎 好竹堂 (8 84 205 206 302 308 329 332 452 473)

萬春楽 * 二十句 和州 (28 箇国中 27 位)

和ウ田 一來 (177)

鬘美人 * 式百九拾二句 和州 (26 箇国中 9 位)

△廿 和夕崎 西願寺様▽

和州郡山 和石堂 (20 478)、和奈良 花鳥堂 (98 170)、

和夕崎 好木堂 (99)、和よしの 文楚 (128)

彩色画 * 百八十四句 和州 (26 箇国中 15 位)

郡山 和石 (129)

花ごろも 〱第十 和州夕崎 井戸西願寺様 〱

和州夕崎 好竹堂 (10 71 92 172 306)、ナラ 花鳥堂 (36)

法の船 〱第九 和州奈良 木津屋孫次郎様 〱

和州奈良 花鳥堂 (9 58 123 136 175 208 244 288)、和州夕崎 好木堂 (11 60

118 131 242 285)

梅雨の水

和州夕崎 好木堂 (12 74 110)、和ナラ 花鳥堂 (85) ・二月堂 (146)

豊の明 * 式百二十句 和州 (23箇国中11位)

入選句なし

秋津嶋 〱第九 和州夕崎 西願寺様 〱

和州夕崎 好木堂 (9 54 138 193)

蜂の幸 * 百十六句 和州 (22箇国中16位)

和ナラ 二月堂 (36 113 353) ・花鳥堂 (160)

古躰錦 * 式百壹句 和州 (24箇国中13位)

和ナラ 二月堂 (35 194) ・花鳥堂 (182 246)、郡山 一路 (316)

遠山色 * 百十二句 和州 (21箇国中14位)

郡山 連中 (41 100) ・一軍 (135)

万里湊 * 式百式十五句 和州 (22箇国中13位)

郡山 連中 (131) ・梶風 (198)

翫詩宴 * 二百四十句 和州 (25箇国中13位)

〱第十六 和州奈良 扇屋喜兵衛様 〱

和州奈良 二月堂 (16 69 106 128 198 249 317 351 435)

国の柱 * 四百五句 和州 (23箇国中7位)

〱第八 和州奈良 西願寺様 〱

和州奈良 二月堂 (8 48 79 91 190 214 310 312 361 398)

神の軫

和奈良 花鳥堂 (32) ・二月堂 (321)